

企画政策課 (企画政策担当)

決裁月日 令和 5年 8 月 2 日					
お伺い します	係	主査	係長	課長補佐	課長
	(村上)				(中)

差出人 : [Redacted]  
宛先 : "企画政策課 (企画政策担当)" <kikaku@city.chikushino.fukuoka.jp>  
CC : [Redacted]  
件名 : 【筑紫野 公共交通】 乗り込み調査 計画書の送付  
日時 : 2023年07月28日(金) 19:23



=====  
添付ファイル分離のお知らせ

本メールの添付ファイルは予め分離されております。添付ファイルのダウンロードセンターは下記のURLになりますので、お手数ですが、こちらからアクセスして取得して下さい。

[URL] [Redacted]  
[メールアドレス] kikaku@city.chikushino.fukuoka.jp

※URLが折り返されている場合は1行につなげてアクセスしてください。

ダウンロードセンターのパスワードは別メールで配送致します。しばらくお待ち下さい。

=====  
筑紫野市 企画政策部 企画政策課  
村上さま

いつもお世話になっております。

本日、ご提供いただいたカミーリヤの調査票へのご指摘も踏まえて、計画書全体を修正いたしました。

問6の町丁名は、地域名に修正しております。

ご確認、よろしく願いいたします。

-----  
復建調査設計 株式会社  
九州支社 総合計画課 [Redacted]

〒812-0013  
福岡県福岡市博多区博多駅東3-12-24  
TEL : 050-9001-6599 (課代表) FAX : 092-415-3751  
-----

**筑紫野市地域公共交計画策定業務委託**

**【利用実態調査】  
調査計画書**

**令和5年7月**



**復建調査設計株式会社**

## 1. 調査目的

筑紫野市におけるコミュニティバス、カミーリヤバス、御笠自治体バス、路線バスを対象に、調査員がバスに乗車し、乗降状況等を把握することを目的に実施する。

## 2. 調査概要

表 調査概要

項目	実施方法・内容等
調査対象	コミュニティバス「つくし号」、カミーリヤバス、御笠自治体バス、路線バスの利用者
調査日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■聞き取り調査: 8月4日(金) 予備日: 8月8日(火)</li> <li>※2-1 西鉄二日市～山口～平等寺に関しては 8月29日(火) 予備日: 8月31日(木)</li> <li>■留め置き調査: 8月4日(金)～8月10日(木)</li> </ul>
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■聞き取り調査: 調査員が車内に乗り込み、調査を行う</li> <li>■留め置き調査: 調査票を車内に留置き、調査を行う</li> </ul>
調査内容	<p>①バス停間乗降状況調査(バス停間OD) 乗降バス停を調査員の目視で把握</p> <p>②利用実態調査(利用者アンケート調査) 地域公共交通の利用実態などを把握、調査員がアンケート調査票をもとに聞き取りを行う ※適宜、調査票を配布し、郵送にて回収を行う</p>

表 対象路線一覧

No.	路線名	備考	ODデータの有無	調査内容	
				①乗降状況	②アンケート
1	コミュニティバス「つくし号」				
2	カミーリヤバス	二日市北コース	なし	○	○
3		二日市南コース			
4		山口コース			
5		山家コース			
6		筑紫コース			
7	御笠自治体バス	宝満川東ルート	御笠まちづくり協議会運行		
8	宝満川西ルート				
9	西鉄バス	2-1 西鉄二日市～山口～平等寺	あり		○
10		3 西鉄二日市～循環～西鉄二日市			
11		17 筑紫駅～循環～筑紫駅			
12		24 筑紫駅～山家道～浦の下～上西山線			

### 3. 調査方法

①筑紫野市内の起点のバス停より調査員1名が乗り込み

②バス内にて各乗客の乗車バス停—降車バス停を記録

※「町外より乗車—町内で降車」「町内より乗車—町外で降車」の場合は、「町外—(降車バス停名)」「(乗車バス停名)—町外」と記載

③運行に支障がないようバス停車時に、降車される方や座席に座られている方へ、「筑紫野市が行っているバスを利用される方へのアンケート調査ですが、ご協力頂けないでしょうか。」と声をかける。

また、配布する場合は、「アンケートへのご協力をお願いします。」と簡潔なお声がけとし、足止めしないよう心掛ける。

※トラブルの元になるので、無理なお願いはしない。

※既に一度アンケートに答えられていた場合は、お礼を述べる(乗降区間のみ把握)。

※安全面を考慮し、バス走行中は席を離れる等を行わない。

④筑紫野市内の終点のバス停にて調査員が降車

※運賃の支払いは免除していただき、腕章を乗務員に提示して降車する

## 4. 調査票

### (1) 調査票 (A4 両面 1 枚 (計 2 ページ))

路線番号(① コミバス)

#### 筑紫野市の公共交通に関するアンケート調査へのご協力をお願い

現在、筑紫野市では、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通のあり方等の検討を行っており、その一環として、地域公共交通（路線バス、コミュニティバス、カミーリヤバス、御笠自治会バス）の利用実態を調査しております。

本調査は、地域公共交通に関する計画を検討する上での基礎資料として活用し、それ以外の目的には一切使用しません。なお、ご自宅等で調査票を記入された場合、お渡しした返信用封筒に入れ、そのままポストへ投函ください（切手不要）。

調査実施主体：筑紫野市地域公共交通会議  
調査実施機関：復建調査設計㈱

問1. 住所 1. 筑紫野市内 → 以下より該当する地域を選択してください

（二日市地域・二日市東地域・山口地域・御笠地域・山家地域  
筑紫地域・筑紫南地域・不明な場合は郵便番号を記入（〒818-\_\_\_\_\_））

2. 筑紫野市外（\_\_\_\_\_）都・道・府・県（\_\_\_\_\_）市・町・村

問2. 性別 1. 男性 2. 女性 3. その他

問3. 年齢（\_\_\_\_\_）歳

問4. 職業 1. 会社員・会社役員 2. 自営業 3. 公務員 4. 専業主夫・主婦  
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他（\_\_\_\_\_）

問5. 自動車運転免許証の保有状況についてお選びください。

1. 自動車 2. 原付・バイク 3. 保有していない

4. 以前は保有していたが返納した → 返納時の年齢：（\_\_\_\_\_）歳

問6. 本日の目的地(行き先)はどこですか。施設名とその施設がある所在地を地域名でご記入ください。

※不明な場合は、どちらかのご記入でも問題ありません。また、複数ある場合は複数ご記入ください。

施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_ 施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_  
（\_\_\_\_\_、\_\_\_\_\_）、（\_\_\_\_\_、\_\_\_\_\_）

施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_ 施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_  
（\_\_\_\_\_、\_\_\_\_\_）、（\_\_\_\_\_、\_\_\_\_\_）

問7. 本日の移動において、目的地までのコミュニティバスの乗車区間のバス停名をご記入ください。

乗車バス停名（\_\_\_\_\_）～ 降車バス停名（\_\_\_\_\_）

問8. 本日の移動で、公共交通を乗り継いで利用されますか。

1. 利用する これから利用する、あるいは本日の移動で利用された公共交通をお選びください

①JR ②西鉄電車 ③西鉄バス ④コミュニティバス

2. 利用しない ⑤カミーリヤバス ⑥御笠自治会バス

問9. 普段、コミュニティバスの利用頻度について、1つお選びください。

1. ほぼ毎日 2. 週に2～3回 3. 週に1回 4. 月に1～3回 5. 年に数回

問10. 普段、コミュニティバスを利用する主な目的を選択肢より1つお選びください。

1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 趣味・習い事  
6. 親戚や友人宅の訪問 7. その他（\_\_\_\_\_）

問 11. 普段、コミュニティバスを利用する理由は何ですか。 ※複数回答可

1. 他に交通手段がない
2. 自宅付近で乗降可能
3. 目的地付近で乗降可能
4. 利用したい時間帯に便がある
5. 運賃が安い
6. 免許を返納した
7. 自動車の運転をしたくない
8. その他( )

問 12. コミュニティバスを利用するにあたり、どのような取組があればよいと思いますか。 ※最大 3 つまで

1. 運行本数を増やす
2. 運行時間帯を見直す → (具体的な時間帯: )
3. 運行ルートの経由地を見直す → (具体的な経由地・施設名 )
4. できるだけ目的地に最短でいけるルートとして、乗っている時間を短くする  
→ (具体的なルート: )
5. バス停の位置を見直す → (具体的なバス停名: )
6. バス停の待合環境を良くする → (具体的なバス停名: )
7. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすいにする → 問 13 へ
8. 時刻表や運行状況などの情報収集をしやすいにする
9. バス利用と商業施設等の利用が一体となり、特典が受けられるようにする  
(例: コミュニティバスを複数回利用すると、市内の店の買物券や引換券と交換ができる)
10. 地域住民が主体となって、地域の日常移動を支える新たな移動サービスを導入する
11. その他

※問 12 で、[7. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすいにする]を選ばれた方にお聞きします。

問 13. コミュニティバスを乗り継いで利用する場合、具体的な改善点を教えてください。

※複数回答可

1. 運行ダイヤの接続(待ち時間)
2. 乗り継ぎのできる便数
3. 乗り継ぎ箇所の待合環境
4. 運賃支払いの方法(交通系 IC カード、キャッシュレスなど)
5. 乗り継ぎに関する情報提供
6. その他( )

※皆様にお聞きします。

問 14. 今後も、コミュニティバスを利用すると思いますか。

1. 必ず利用すると思う
2. 機会があれば利用すると思う
3. 利用するが分からない
4. 利用しない → (理由: )

問 15. その他、筑紫野市の地域公共交通に対する要望、意見をご記入ください。

調査へのご協力、ありがとうございました

**筑紫野市の公共交通に関するアンケート調査へのご協力をお願い**

現在、筑紫野市では、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通のあり方等の検討を行っており、その一環として、地域公共交通（路線バス、コミュニティバス、カミーリヤバス、御笠自治会バス）の利用実態を調査しております。

本調査は、地域公共交通に関する計画を検討する上での基礎資料として活用し、それ以外の目的には一切使用しません。なお、ご自宅等で調査票を記入された場合、お渡しした返信用封筒に入れ、そのままポストへ投函ください（切手不要）。

調査実施主体：筑紫野市地域公共交通会議  
調査実施機関：復建調査設計㈱

**問1. 住所** 1. 筑紫野市内 → 以下より該当する地域を選択してください。  
 〔 二日市地域・二日市東地域・山口地域・御笠地域・山家地域  
 筑紫地域・筑紫南地域・不明な場合は郵便番号を記入（〒818-\_\_\_\_\_） 〕

2. 筑紫野市外（\_\_\_\_\_）都・道・府・県（\_\_\_\_\_）市・町・村

**問2. 性別** 1. 男性 2. 女性 3. その他

**問3. 年齢**（\_\_\_\_\_）歳

**問4. 職業** 1. 会社員・会社役員 2. 自営業 3. 公務員 4. 専業主夫・主婦  
 5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他（\_\_\_\_\_）

**問5. 自動車運転免許証の保有状況についてお選びください。**

- 1. 自動車
- 2. 原付・バイク
- 3. 保有していない
- 4. 以前は保有していたが返納した → 返納時の年齢：（\_\_\_\_\_）歳

**問6. 本日の目的地(行き先)はどこですか。施設名とその施設がある所在地を地域名でご記入ください。**

※不明な場合は、どちらかのご記入でも問題ありません。また、複数ある場合は複数ご記入ください。

施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_ 施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_  
 (\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_), (\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_)  
 施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_ 施設名 \_\_\_\_\_ 地域名 \_\_\_\_\_  
 (\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_), (\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_)

**問7. 本日の移動において、目的地までのカミーリヤバスの乗車区間のバス停名をご記入ください。**

乗車バス停名(\_\_\_\_\_) ~ 降車バス停名(\_\_\_\_\_)

**問8. 本日の移動で、公共交通を乗り継いで利用されますか。**

- 1. 利用する これから利用する、あるいは本日の移動で利用された公共交通をお選びください
- ①JR    ②西鉄電車    ③西鉄バス    ④コミュニティバス  
 ⑤カミーリヤバス    ⑥御笠自治会バス
- 2. 利用しない

**問9. 普段、カミーリヤバスの利用頻度について、1つお選びください。**

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に2~3回
- 3. 週に1回
- 4. 月に1~3回
- 5. 年に数回

**問10. 普段、カミーリヤバスを利用する主な目的を選択肢より1つお選びください。**

- 1. 通勤
- 2. 通学
- 3. 買い物
- 4. 通院
- 5. 趣味・習い事
- 6. 親戚や友人宅の訪問
- 7. その他(\_\_\_\_\_)

問 11. 普段、カミーリヤバスを利用する理由は何ですか。 ※複数回答可

1. 他に交通手段がない
2. 自宅付近で乗降可能
3. 目的地付近で乗降可能
4. 利用したい時間帯に便がある
5. 運賃が無料
6. 免許を返納した
7. 自動車の運転をしたくない
8. その他( )

問 12. カミーリヤバスを利用するにあたり、どのような取組があればよいと思いますか。 ※最大3つまで

1. 運行本数を増やす
2. 運行時間帯を見直す → (具体的な時間帯: )
3. 運行ルートを経由地を見直す → (具体的な経由地・施設名: )
4. できるだけ目的地に最短でいけるルートとして、乗っている時間を短くする  
→ (具体的なルート: )
5. バス停の位置を見直す → (具体的なバス停名: )
6. バス停の待合環境を良くする → (具体的なバス停名: )
7. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすいにする → 問 13へ
8. 時刻表や運行状況などの情報収集をしやすいにする
9. バス利用と商業施設等の利用が一体となり、特典が受けられるようにする  
(例:カミーリヤバスを複数回利用すると、市内の店の買物券や引換券と交換ができる)
10. 地域住民が主体となって、地域の日常移動を支える新たな移動サービスを導入する
11. その他

※問 12 で、【7. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすいにする】を選ばれた方にお聞きします。

問 13. カミーリヤバスを乗り継いで利用する場合、具体的な改善点を教えてください。

※複数回答可

1. 運行ダイヤの接続(待ち時間)
2. 乗り継ぎのできる便数
3. 乗り継ぎ箇所の待合環境
4. 運賃支払いの方法(交通系 IC カード、キャッシュレスなど)
5. 乗り継ぎに関する情報提供
6. その他( )

※皆様にお聞きします。

問 14. 今後も、カミーリヤバスを利用すると思いますか。

1. 必ず利用すると思う
2. 機会があれば利用すると思う
3. 利用するか分からない
4. 利用しない → (理由: )

問 15. その他、筑紫野市の地域公共交通に対する要望、意見をご記入ください。

調査へのご協力、ありがとうございました



筑紫野市の公共交通に関するアンケート調査へのご協力をお願い

現在、筑紫野市では、地域の实情に応じた持続可能な地域公共交通のあり方等の検討を行っており、その一環として、地域公共交通（路線バス、コミュニティバス、カミーリヤバス、御笠自治会バス）の利用実態を調査しております。

本調査は、地域公共交通に関する計画を検討する上での基礎資料として活用し、それ以外の目的には一切使用しません。なお、ご自宅等で調査票を記入された場合、お渡しした返信用封筒に入れ、そのままポストへ投函ください（切手不要）。

調査実施主体：筑紫野市地域公共交通会議  
調査実施機関：復建調査設計㈱

- 問1. 住所 1. 筑紫野市内 → 以下より該当する地域を選択してください
- （二日市地域・二日市東地域・山口地域・御笠地域・山家地域  
筑紫地域・筑紫南地域・不明な場合は郵便番号を記入（〒818-\_\_\_\_\_））
2. 筑紫野市外（\_\_\_\_\_）都・道・府・県（\_\_\_\_\_）市・町・村

- 問2. 性別 1. 男性 2. 女性 3. その他

問3. 年齢（\_\_\_\_\_）歳

- 問4. 職業 1. 会社員・会社役員 2. 自営業 3. 公務員 4. 専業主夫・主婦  
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他（\_\_\_\_\_）

問5. 自動車運転免許証の保有状況についてお選びください。

1. 自動車 2. 原付・バイク 3. 保有していない  
4. 以前は保有していたが返納した → 返納時の年齢：（\_\_\_\_\_）歳

問6. 本日の目的地(行き先)はどこですか。施設名とその施設がある所在地を地域名でご記入ください。

※不明な場合は、どちらかのご記入でも問題ありません。また、複数ある場合は複数ご記入ください。

施設名 地域名 施設名 地域名  
（\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_）,（\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_）

施設名 地域名 施設名 地域名  
（\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_）,（\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_）

問7. 本日の移動において、目的地までの御笠自治会バスの乗車区間のバス停名をご記入ください。

乗車バス停名（\_\_\_\_\_）～ 降車バス停名（\_\_\_\_\_）

問8. 本日の移動で、公共交通を乗り継いで利用されますか。

1. 利用する これから利用する、あるいは本日の移動で利用された公共交通をお選びください
- ①JR ②西鉄電車 ③西鉄バス ④コミュニティバス
2. 利用しない ⑤カミーリヤバス ⑥御笠自治会バス

問9. 普段、御笠自治会バスの利用頻度について、1つお選びください。

1. ほぼ毎日 2. 週に2~3回 3. 週に1回 4. 月に1~3回 5. 年に数回

問10. 普段、御笠自治会バスを利用する主な目的を選択肢より1つお選びください。

1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 趣味・習い事  
6. 親戚や友人宅の訪問 7. その他（\_\_\_\_\_）

問 11. 普段、御笠自治会バスを利用する理由は何ですか。 ※複数回答可

1. 他に交通手段がない
2. 自宅付近で乗降可能
3. 目的地付近で乗降可能
4. 利用したい時間帯に便がある
5. 運賃が安い
6. 免許を返納した
7. 自動車の運転をしたくない
8. その他( )

問 12. 御笠自治会バスを利用するにあたり、どのような取組があればよいと思いますか。 ※最大3つまで

1. 運行本数を増やす
2. 運行時間帯を見直す → (具体的な時間帯: )
3. 運行ルートを経由地を見直す → (具体的な経由地・施設名 )
4. できるだけ目的地に最短でいけるルートとして、乗っている時間を短くする  
→ (具体的なルート: )
5. バス停の位置を見直す → (具体的なバス停名: )
6. バス停の待合環境を良くする → (具体的なバス停名: )
7. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすいにする → 問 13 へ
8. 時刻表や運行状況などの情報収集をしやすいにする
9. バス利用と商業施設等の利用が一体となり、特典が受けられるようにする  
(例: 御笠自治会バスを複数回利用すると、市内の店の買物券や引換券と交換ができる)
10. その他  
( )

※問 12 で、【7. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすいにする】を選ばれた方にお聞きします。

問 13. 御笠自治会バスを乗り継いで利用する場合、具体的な改善点を教えてください。

※複数回答可

1. 運行ダイヤの接続(待ち時間)
2. 乗り継ぎのできる便数
3. 乗り継ぎ箇所の待合環境
4. 運賃支払いの方法(交通系 IC カード、キャッシュレスなど)
5. 乗り継ぎに関する情報提供
6. その他( )

※皆様にお聞きします。

問 14. 今後も、御笠自治会バスを利用すると思いますか。

1. 必ず利用すると思う
2. 機会があれば利用すると思う
3. 利用するか分からない
4. 利用しない → (理由: )

問 15. その他、筑紫野市の地域公共交通に対する要望、意見をご記入ください。

調査へのご協力、ありがとうございました

## 筑紫野市の公共交通に関するアンケート調査へのご協力をお願い

現在、筑紫野市では、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通のあり方等の検討を行っており、その一環として、地域公共交通（路線バス、コミュニティバス、カミーリヤバス、御笠自治会バス）の利用実態を調査しております。

本調査は、地域公共交通に関する計画を検討する上での基礎資料として活用し、それ以外の目的には一切使用しません。  
なお、ご自宅等で調査票を記入された場合、お戻した郵便用封筒に入れ、そのままポストへ投函ください（切手不要）。

調査実施主体：筑紫野市地域公共交通会議  
調査実施機関：復建調査設計㈱

- 問1. 住所 1. 筑紫野市内 → 以下より該当する地域を選択してください
- 〔 二日市地域・二日市東地域・山口地域・御笠地域・山家地域  
筑紫地域・筑紫南地域・不明な場合は郵便番号を記入（〒818-\_\_\_\_\_） 〕
2. 筑紫野市外（\_\_\_\_\_）都・道・府・県（\_\_\_\_\_）市・町・村
- 問2. 性別 1. 男性 2. 女性 3. その他
- 問3. 年齢（\_\_\_\_\_）歳
- 問4. 職業 1. 会社員・会社役員 2. 自営業 3. 公務員 4. 専業主夫・主婦  
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他（\_\_\_\_\_）
- 問5. 自動車運転免許証の保有状況についてお選びください。
1. 自動車 2. 原付・バイク 3. 保有していない  
4. 以前は保有していたが返納した → 返納時の年齢：（\_\_\_\_\_）歳
- 問6. 本日の目的地(行き先)はどこですか。施設名とその施設がある所在地を地域名でご記入ください。  
※不明な場合は、どちらかのご記入でも問題ありません。また、複数ある場合は複数ご記入ください。
- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 施設名     | 地域名     | 施設名     | 地域名     |
| (_____) | (_____) | (_____) | (_____) |
| 施設名     | 地域名     | 施設名     | 地域名     |
| (_____) | (_____) | (_____) | (_____) |
- 問7. 本日の移動において、目的地までの西鉄バスの乗車区間のバス停名をご記入ください。
- 乗車バス停名(\_\_\_\_\_) ~ 降車バス停名(\_\_\_\_\_)
- 問8. 本日の移動で、公共交通を乗り継いで利用されますか。
1. 利用する これから利用する、あるいは本日の移動で利用される公共交通をお選びください
- ①JR    ②西鉄電車    ③西鉄バス    ④コミュニティバス  
⑤カミーリヤバス    ⑥御笠自治会バス
2. 利用しない
- 問9. 普段、西鉄バスの利用頻度について、1つお選びください。
1. ほぼ毎日 2. 週に2~3回 3. 週に1回 4. 月に1~3回 5. 年に数回
- 問10. 普段、西鉄バスを利用する主な目的を選択肢より1つお選びください。
1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 趣味・習い事  
6. 親戚や友人宅の訪問 7. その他(\_\_\_\_\_)

問 11. 普段、西鉄バスを利用する理由は何ですか。 ※複数回答可

1. 他に交通手段がない
2. 自宅付近で乗降可能
3. 目的地付近で乗降可能
4. 利用したい時間帯に便がある
5. 運賃が安い
6. 免許を返納した
7. 自動車の運転をしたくない
8. その他( )

問 12. 西鉄バスを利用するにあたり、どのような取組があればよいと思いますか。 ※最大3つまで

1. 運行本数を増やす
2. 運行時間帯を見直す → (具体的な時間帯: )
3. 運行ルート of 経由地を見直す → (具体的な経由地・施設名: )
4. できるだけ目的地に最短でいけるルートとして、乗っている時間を短くする  
→ (具体的なルート: )
5. 運賃を少しでも安くする
6. バス停の位置を見直す → (具体的なバス停名: )
7. バス停の待合環境を良くする → (具体的なバス停名: )
8. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすくする → 問 13 へ
9. 時刻表や運行状況などの情報収集をしやすくする
10. バス利用と商業施設等の利用が一体となり、特典が受けられるようにする  
(例: 西鉄バスを複数回利用すると、市内の店の買物券や引換券と交換ができる)
11. その他  
( )

※問 12 で、【8. 交通機関相互の乗り継ぎをしやすくする】を選ばれた方にお聞きします。

問 13. 西鉄バスを乗り継いで利用する場合、具体的な改善点を教えてください。

※複数回答可

1. 運行ダイヤの接続(待ち時間)
2. 乗り継ぎのできる便数
3. 乗り継ぎ箇所の待合環境
4. 運賃支払いの方法(交通系 IC カード、キャッシュレスなど)
5. 乗り継ぎに関する情報提供
6. その他( )

※皆様にお聞きします。

問 14. 今後も、西鉄バスを利用すると思いますか。

1. 必ず利用すると思う
2. 機会があれば利用すると思う
3. 利用するか分からない
4. 利用しない → (理由: )

問 15. その他、筑紫野市の地域公共交通に対する要望、意見をご記入ください。

調査へのご協力、ありがとうございました

(2) 返信用封筒 (長形 3 号封筒)

料金受取人払郵便

筑紫野郵便局  
承認

0080

差出有効期間  
令和 5 年 12 月  
31 日まで

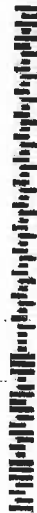
切手はいりません

8 1 8 8 7 9 0

福岡県筑紫野市石崎 1 丁目 1 番 1 号

筑紫野市企画政策部 企画政策課

地域公共交通に関するアンケート調査係 行



アンケート調査票 在中

## 5. 安全管理

### ① 安全教育

- ・ 調査員は、事前に実施する教育により、調査目的・調査方法・調査における留意事項等を十分に理解したうえで、正確・安全に調査を実施する。

### ② 安全対策

- ・ バス車内での走行中の立ち歩き、乗客の足を止める行為は行わない。また、空席がある場合は着席する。その他事項についてもバス乗務員の指示に従う。

### ③ 留意点

- ・ 調査員は調査中であることが分かるよう腕章を着用し、調査を行う。
- ・ 調査中は、一般の方に不快感を与えないよう、調査に適した服装(華美でなく行動しやすいもの)を着用し、きちんとした態度で臨む。
- ・ 調査中に何か聞かれた場合には、「バス利用者調査を行っています」と答える。さらに詳細を聞かれ場合には、「責任者に確認いたしますので、少々お待ちください」と返答し、調査を継続しながら、管理者に連絡し指示を仰ぐ。
- ・ 調査中は、私用での携帯電話および喫煙・ガムを噛むなどの行為は厳禁とする。
- ・ 調査票の配布については、不快感を与えないよう無理強いはしない。

### ④ 調査時の連絡

- ・ 調査を円滑に実施するため、監督員とは定時の連絡の他、必要に応じて連絡を取る。
- ・ 地元の方と接触があった場合は、「いつ、どこで、どのような事項について、どのように回答したか」の概要を調査票余白に記録し、必要に応じて監督員に報告する。
- ・ 万が一、事故等の緊急事態が発生した際は、安全を確保したうえで現地監督員に連絡をとる。

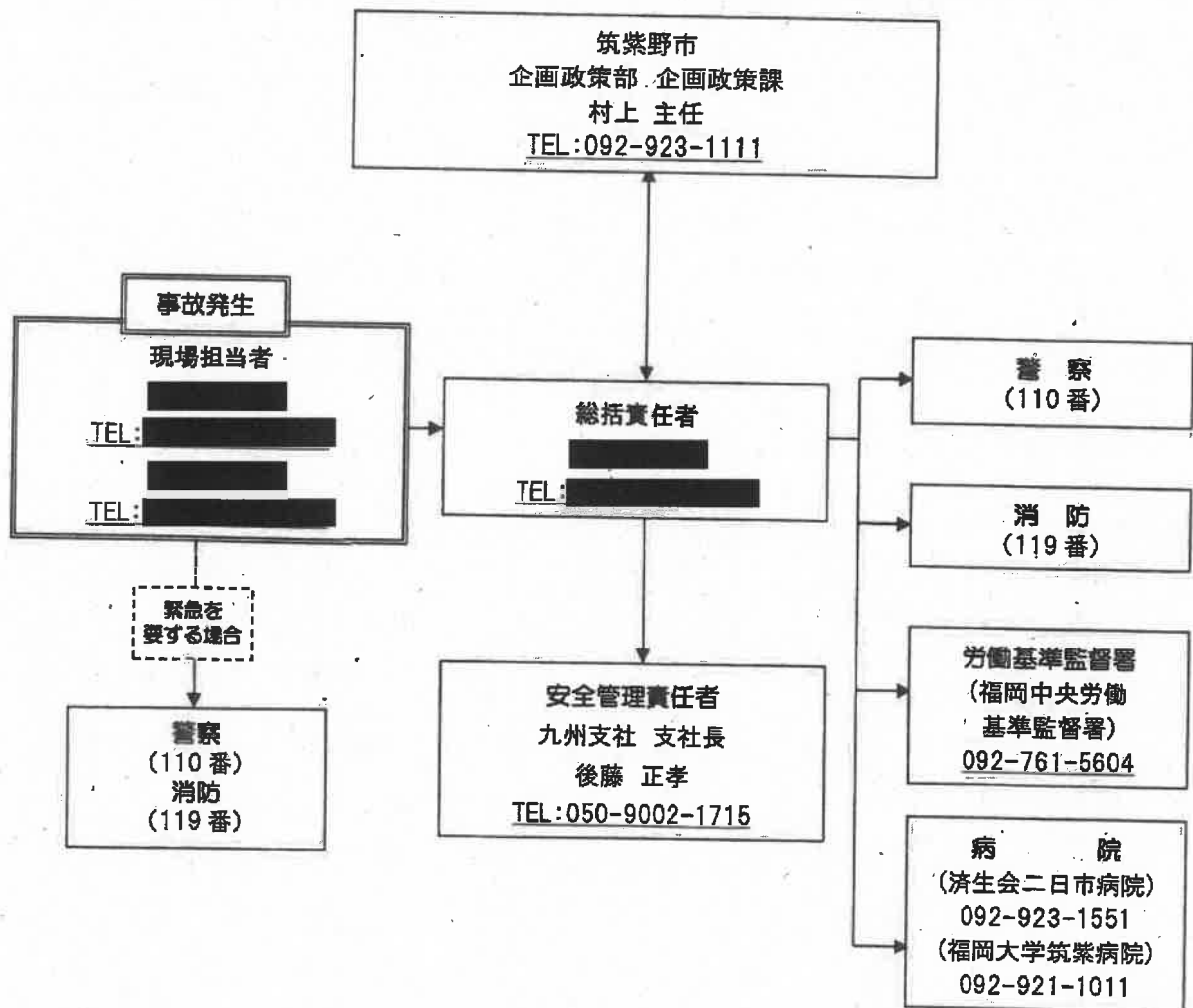
### ⑤ 感染症対策

- ・ 調査当日に検温チェックを行い、体調不良の場合や発熱などの症状がある場合は調査員を変更する。

## 6. 連絡体制

本調査における連絡体制は以下のとおりである。

報告確認連絡は、必要に応じて(トラブル発生等)速やかに連絡を行い、指示を仰ぐ。



### 【その他 緊急時連絡先】

- ・警察 署：筑紫野警察署(092-929-0110)
- ・消防 署：筑紫野消防署(092-924-5035)  
筑紫野大宰府消防組合消防本部(092-924-5034)
- ・交通事業者：西鉄バス二日市(株)(092-595-6475)  
西鉄バス二日市(株)原支社(092-928-8383)